

宇都宮商業會議所月報

第七拾六號

公告

本會議所明治四十一年度經費收支決算左ノ
 明治四十二年八月

宇都宮商業會議所

收入ノ部
 豫算金額 比較増減

一、調査費	50,000	減	50,000
二、公告費	10,000	減	10,000
三、通信費	75,000	減	75,000
四、消耗費	60,000	減	60,000
第六款 備品費	70,000	減	70,000
一、備品費	70,000	減	70,000
第七款 家屋費	175,000	減	175,000
合計	540,000	減	540,000

支出ノ部
 豫算金額 決算金額 比較

第一科 選舉費	35,000	減	35,000
一、選舉費	35,000	減	35,000
第二科 會議費	108,000	減	108,000
一、會議費	108,000	減	108,000
第三科 給與費	105,000	減	105,000
一、書記給	74,000	減	74,000
二、賞與給	31,000	減	31,000
三、諸報酬	5,000	減	5,000
四、雜給	5,000	減	5,000
第五科 旅費	200,000	減	200,000
一、旅費	200,000	減	200,000
合計	543,000	減	543,000

收入支出比較

收入決算額	2,882,920
支出決算額	2,357,733
差引	525,187

〔定款第九十條ニ依リ總會ノ決議ヲ經テ積立金ニ編入ス〕

豫定ノ調査ニ着手スル能ハサリシニヨリ公告ヲ要スル事項無カリシニヨリ

豫定ノ修繕次年度ニ繰延ハサレシニヨリ火災保險率暴騰ニヨリ不足額調査費ヨリ

實際ヲ要セシ度數多カリシニヨリ不足額豫備費ヨリ流用ス

不足額會議費ヨリ流用ス

最近宇都宮市の發達

最近宇都宮市の發達は實に著しきものあり左に諸種の方面より之を概説すし

人口 明治四十一年末戸籍役場公簿上に見はれる人口は四万五千五百一十一人にして二十年前の人口二万三千六百二十九人なりしに比すれば二倍大となり十年前の人口二万八千六百七十四人に比すれば一萬七千八百七十七人を増し

學齡兒童 戸口の劇増に伴ひ學齡兒童も亦著き増加を示し明治四十一年には五千五百四十九名なりしか本年六月現在の學齡兒童は八千三百二十九名となり俄然約三千名を増加せり

旅客 宇都宮驛に於ける發着旅客は統計の示す所に據れば去三十七年は發着二十五萬九千五百六十六人なりしが昨四十一年には發着三十六萬四千三百五十二人なりしが昨四十一年には發着三十六萬四千三百五十二人なりしが昨四十一年には發着三十六萬四千三百五十二人なりし

Table with multiple columns showing statistics for various categories like population, education, and commerce. Includes sub-headers like '人口', '學齡兒童', '旅客', '郵便電信', '商工業', '諸稅', '市の發達に伴ひ市民の諸稅負擔も亦著しく増加せり'.

以上各種統計の明示する所に據り宇都宮市が最近に於て發達せる如何に著しきかを知らるべく而して就中三十九年以後に於て其然るを見るは是れ師團設置の影響を知らずんばならず

本邦商人の不正行爲 見本取引の不能

左に記すは在日俄古帝國領事の報告の一節なるが本邦商人の商業道徳に缺乏せりとは屢々耳にする所にして荷物受渡の時日と誤り或は見本と現品と甚を相違せる爲め圓滑なる取引を爲す能はざることも多し是等は一に商工業者の道徳心に訴へざるべからざるのみならず又一には本邦に於ける工業の多きは手工に成り爲めに見本と同様の物を製作し易からざる場合もあるへしと雖も是等は成るべく機械の應用により之れが匡正の方法を講ずる方然せんとするの傾きあるやにて當館へも折々當地に於ける相當商人の問合をなし來るものあり

出世術



安田善次郎翁が大平洋第八卷第十六號に於て物語られた出世術の大意を録すればこうである

最も感動したる出世術

或時秀吉の物語を讀んで非常に感動させられた彼は尾張國の百姓の家に生れて終に關白職にまで陞進した人であるが仔細にその道行を調べて見ると總てが順序的になつて居る如何なる場合にも決して一足飛の僥倖を求むる如き跡が少しもない、而して其遺り方が如何にも着實に誠心誠意で横着などいふ點は少しもない、予が酷く感動したるは此点である、あゝいふ豪傑でも立身出世の道としては唯着實を主として當然の順序を追ふて段々昇つて居る、然れば吾々も此の道を履まなくてはならんこの道さへ履めば立身出世は出来ること確信した

太閤秀吉出世術の摸倣

それから江戸へ出て來て奉公して居る間もまた一小店を出してそれを段々發表させるに就ても銀行業を始めそれを大きくするに付ても皆一々大閤の道行を手本とし其通にやつて來た故に小僧で居る間は主人より大變可愛がられて暇をもらふ時に何うしても許しが出なかつた位であるが更に店を出してそれを發達させるに就ても只着實に機敏一生涯懸命に働いて着々と一歩々々進んで行くといふより外に求むる所は何もなかつた

失敗遺算をしない秘訣

秀吉が決して一足飛の僥倖を求めなかつたことを學んで予は如何なる場合も力不相應の事を思ひ立つたことは一度もない何事に當るも必ず其事

が自分の力量に適するや否やを充分に吟味し見込の立つる後には更にそれを成し遂ぐべき方法を充分に講じて然る後に始めて着手する、而して一度着手した以上は如何に骨身を砕いても必ず遂行するから今日迄事々當つて仕遂げ得なかつた例は一度もない仕遂げを以て十分踏み固めて立派に吾物として仕舞つてそれから更に他の仕事にかゝる、輕腰でドン／＼拍子で昇らふことなど末だ曾てない、是れ皆大閤の道行を學んだ方法である云々

役員會

明治四十二年六月十日午後四時三十分開會三時開會出席及議事要領左の如し

- 上野松次郎 田中勝次郎
篠崎安平 村上濱吉
篠田源吉郎 福田富次郎
手塚五郎平

臨時總會

来る廿三日午後一時開會し明治四十一年度經費費納處分の件及市勢調査の件を附議することに決す

明治四十二年六月廿七日午後四時開會全六時開會出席議員及議事要領左の如し

- 村上濱吉 福田富次郎
上野松次郎 河合長藏
田中勝次郎 吉田源吉郎
田中勝次郎 横倉正吉

- 一、事務引繼の件
事務引繼書を作成新舊役員記名調印し引繼を了す
二、明治四十一年度經費費納處分の件
本件は處分の手續を爲すことに決す
三、宇都宮市工案内編纂に關する件
内容は主として商工業人名録の編纂なるも趣味を添ふる爲め統計の骨子として市の經濟状態を略叙し且つその他の案内を記すことに決す
四、印刷部數は約千五百部と一議決所に於ては製本八百部を實費にて購入することとし残り七百部に對する印刷料は廣告を募集して之を補填するの方法を採り之に關する一切の事項は之を書記長に一任す
五、建物修繕の件
篠崎村上兩調査委員より修繕すべき箇所及修繕費の見込を報告し原案通修繕することに決す
六、市勢調査の件
本件は之を總會の議に附することに決す
七、臨時總會期日決定の件
本件は尚ほ下調査を要する處ありて關於書記長に於て充分調査を遂げ次會に報告し決定することに決す

四番(田中勝次郎君) 本員も廿二番の意見の如く本調査の必要ありと信するを以て議長指名の下に委員十名を擧げて調査せられたし
議長 廿二番、四番の意見の如く調査委員十名を議長指名にて擧げ調査せしむるは異議なきや
議長 異議なしと認む委員は追て選定報告すべし
議長 當市に二三破産者を出せしり所謂風聲鶴唳人心不安せざるの兆あり此儘に放任し置かんか財界動搖を來すなきを保し難し何ぞか救済方法を講じたく茲に本案を提出し諸君に御諮りする所なり云々
四番(田中勝次郎君) 眞に議長の名は、如く本市財界に對する救済策を講じたるは、如く本せんか倒れざる者迄も倒すに至るの慮なき能はず依て速に適當の救済策を講じたいし
議長 是に於て種々審議の末本市實力の存する所を調査し危懼の念を去らしむるに努むるに尙上野會頭本田市長に協議の上應急策を講ずることに決す



米穀需給の眞標準

米界の波瀾激甚を極むる今日に於て、米の需要供給の眞相を單明し、依て以て米價の趨くべき大勢を論ずるは、時に取て興味ある參考ならんべし...

Table with columns for '前年', '當年', '差引内地', '同前三年平均', '輸出', '輸入', '残高', '前年', '當年', '差引内地', '同前三年平均'.

右表の最下段の数字は前年收穫高に輸入超過若くは輸出超過を加算して當年の内地米需給を産出のより内地需給を測定するに於て當らざるも...

昨年農作の影響を被り翌年に持ち越さるべき多額の貯蔵米なること疑ふべからざるが故に是を以て更に前三年平均米需高と前三年平均延人口とを比較し、一人一年の需要高を算出するに左の如きものなり

Table with columns for '人口', '前三年平均', '前一年平均', '一人平均', '需要高', '前年', '當年', '差引内地', '同前三年平均'.

上表に據つて見るに、戦時の影響時代は之を除き一人一年の需要高は最近十年に於て平均九斗三升乃至九斗六升の間に見る、而して廿七年戰役の發生以來俄に増加して一石以上上れるは無...

本年六月中執行シタル事務左ノ如シ
一 收受文書 二十五件
一 發送文書 百七十五件
一 雜件 無記號モノ 百十三件
合計 三百十三件

重要事項
一、照會應答ノ件
特許局長へ特許費用新案、商標公報閱覽ニ關スル地方ノ狀況取調回答ス(六月五日)

二、諸調査ノ件
明治四十一年地區内ニ於ケル貨物集散高及生産高ヲ調査ス(未)

三、判決例
商人ノ金銭借受ト商行ノ爲推定
モ之ヲ以テ直ニ其取引ノ商行ノ爲ニシテトスルモ...

渡米實業團の最大目的

東京商會議事會頭 中野武管君

吾々か米國實業家の招待に應ずる目的は第一には彼我國の輯睦を圖ることである勿論是は相互政府の間所謂輯睦折衝に遺漏のあらざる筈はないが...

肥料消費の趨勢

我農家の消費する肥料は人糞尿の約六千万圓を首位に置き魚肥料、米糠、油粕其他を加へて年額一億圓強に達せしか最近人造肥料及大豆粕の消費量は増加したるは人の周知する所なり今其筋の調査を最近の肥料消費額を従前のそれに比して之が趨勢を察するに人造肥料主なる窒素原料たる硫酸安母尼亞は昨年の輸入額九百万圓之を去卅三年の二十万圓に比すれば實に四十倍の激増にして...

判決例

商人ノ金銭借受ト商行ノ爲推定
モ之ヲ以テ直ニ其取引ノ商行ノ爲ニシテトスルモ...

治家にはいらい六ツヶ敷理窟からうか我々の見る所では存外平凡な所外交の秘密が潜んで居るやうであるにも六ツヶ敷ことはいない國民と國民とが仲を好うするに就てはお互の經濟關係を益々密接にする夫れには先づ經濟界の重立人々がお互に胸襟を披いて親睦を厚ふする斯う行ければ外交は案外造作ないものであらうと思ふ昨年吾々が催した米國實業家招待も此点に於て餘程成功して居るが未だ充分とは云ひない腕を得て獨を望むと謂ふが此方の招待を受ける時誼となつたのは

肥料は實に總額の八割強に居る古來我國にて金肥

總會召集ニ際シ株主ノ一部ニ通知ヲ發セシメテ召集セル場合ノ效力
(判決理由) 會社カ株主總會ヲ召集スルニ當リ商法第百五十六條第一項ノ規定ニ違反シ株主ノ一部ニ對シ之ヲ通知セザルハ全會第百三十六條ノ總會召集ノ手續カ合法ニ反スル場合外ナラス...

上半期の外國貿易



上半期の外國輸出入貿易の總額は三億九千八百六...

Table with columns for months (一月 to 六月) and trade values (輸出, 輸入, 差引).

商工事務官設置

商工事務官の設置は農商務省に於ける十年來の希...

日本醬油の獨逸國輸出

近年日本醬油が獨逸國の上流社會に需用せらる...

國債償還増加と豫算

財政整理の前提として公債の整理改善を圖るべく...

商工局分離

(工務局新設)



農商務省商工局を分離して新に商務局及工務局を...

税制整理内容

政府が四十三年度算に於て漸行せんとする第二次...

各地米作概況

全國各縣下目の米作概況につき主務省に據る報告如左...

里談

小さくとも針は吞れず... 是は何事も馬鹿にすな言ふことわざである...

Table listing various goods such as paper (美濃紙, 半紙), cotton (生糸), and other commodities with their respective prices and origins.

Table listing goods like rice (白米), wheat (玄米), and other foodstuffs with prices and origins.

Table listing goods like oil (油), sugar (砂糖), and other commodities with prices and origins.

Table listing goods like rice (白米), wheat (玄米), and other foodstuffs with prices and origins.

Table listing various goods such as paper (美濃紙), cotton (生糸), and other commodities with their respective prices and origins.

Table listing goods like rice (白米), wheat (玄米), and other foodstuffs with prices and origins.

Table listing goods like oil (油), sugar (砂糖), and other commodities with prices and origins.

Table listing goods like rice (白米), wheat (玄米), and other foodstuffs with prices and origins.

宇都宮物價

(本年六月平均) 印ハ下

Main table on the right page listing various goods such as rice, oil, sugar, and other commodities with prices and origins.

呼吸健康法



呼吸法は健康の第一義なることを詳論せられ、且生理上より必要なる注意を與へられたり、茲に其要點を掲げんに、

◎鼻の息及胸の力の練習は、平田篤胤先生の養生法によれば、毎夜寝所に入りたる時両足を揃え、強く踏み伸ばし、上體には全く力を緩め、さて、思想を止め、息を深く吸ひ込み、之を腹へ入れ、力を用ひて之を膈下に壓り込み、次は徐々之を膈下より吐き出す様に、一つ一つの出入の息を数ふること毎夜四五百息づゝすべしとあり、試み生理上より必要なる注意を擧ぐれば左の如し

◎息を吸ふ時は、先づ空気を鼻より入れ、胸を通し、上腹より下腹へ入るゝ様すべし、

(但し空気が腹へ入るゝものに非ざれば、理解し易きが故に左様説明す)

同時に腹は平常より少しく前へ出て、幾分固くなる様に心掛けること、但し腹を固くせよと、強ひて喉の息の通を閉ぢ血の通上するまで、「いきむ」事は宜からず、自然に吸ひ入ること必要なり、

息を吸ひ終りしとき吐き出さず、静止休息の時間を置く様にすべし、

◎其より自然に、長く息を膈下より胸を通し、鼻より吐き出す様にすべし、

同時に下は平常より少しく低く、且少しく固くする事、息を吐き終りしときは、直ち又吸ひ入るゝ事なく、其間僅か静止休止時間を置くこと、

◎前記の如く出入の息を數回反復すること、一分間に凡四息、一回の練習時間は三十分、即ち百二十息内外とし、終りて休息す、

一日朝夕二回、若くは朝午後夜間の三回試むること、其回数及び一回の息数は各自の根氣次第す、

身體の位置は、坐臥は勿論歩行中にも可なり、又熱したる後ば男は腹著しつゝ、女は針仕事しつゝ此法を行ふを宜しとす、



上半期市内金融概況

一月ハ陰曆節季及諸稅納期等ノ爲メ多少繁忙ノ狀ヲ呈シタリシモ商況振ハサリシヲ以テ敢テ著シキ資金ノ需用起ラス二月ニ至リテハ復閑散ノ狀態トナリ三月ハ國稅納期及會計年度末ノ關係ヨリ稍々資金ノ移動ヲ見タリシモ大体上變化ナク依然金融ハ緩慢ノ狀態ヲ脱スル能ハサリシヲ以テ四月一日ヨリ市内銀行一致シテ預金引下ヲ實行シ爾來引續キ商況不振金融緩慢ヲ不景氣裡ニ本期間ヲ經過セリ、

前途ヲ案スルニ氣候適順農作豫想セラレ人氣引立ノ兆アルヲ以テ愈々秋作豊稔疑ナキニ至ラハ地方人ノ購買力ヲ増加シ沈睡セル商況ヲ恢復スルニ至リ從テ金融界モ活況ヲ呈スルニ至ルヘシ、

資金聚散各年比較

預出	預入
四十一年 全上	一七、六六、八八一
四十一年 全上	一五、〇三、五五三
四十一年 全上	一七、五六、六八八
四十一年 全上	一五、〇三、五五三

宇都宮驛旅客乗降調査表

乗人	降人	乗人	降人	乗人	降人	乗人	降人
六	五	五	四	四	三	三	二
...

宇都宮驛發着貨物調査表

品名	六月	前年	増減	六月	前年	増減
米
...

珍聞集

▲大蛇大驚と戦ふ 埼玉縣入間郡大家村から越生へ出る近道に光山坊といふ所がある老杉天を覆ふて畫向は暗き物凄さに平常人通り稀なれど大家村の山下富藏(六二)と云利かぬ氣の老人越生へ所用ありとて此近道を辿つたは去る五日の事午後三時頃光山坊の大沼の邊まで來ると風無きに樹木枝を鳴らし雨雲を呼んで霧道を閉す天變地異這は抑も如何にと富藏老人眸を凝して見てあれは七八尺の大蛇と翅三尺に余る大蛇とが組んづはくれづの大格闘驚は鋭き爪を大蛇の胸中へ立て大蛇は驚の首筋を巻締めて油断を生したる方か此世の別れ佛

三笠軒

輕便洋食 壹品十三夜地

矢嘯のルホヤーゴ下縣

番九三六話電町師曲市宮都宇

サマリあ堂食ま好留眺

性的富造は双方を助けたりと椶の枝を手頃な折り取り先の大蛇の頭を打ちし隙に驚は虎口ならぬ蛇口を放れて却て血に染みし嘴を富造に向けんとするに富藏は己助けつてやつを恩を忘れ害さうとは不埒なりと忽ち生捕り持ち歸つたそうなり

▲牛の糞の天井 蒙古では牛が死ぬと勿論内臟迄も食盡す就中驚くのは血を凝結させて豆腐の様なものをして食ふことだ印度では牛の糞や小便を飲んだり食つたりするそうだ蒙古でも牛糞の用途は頗る廣い牛糞を薪炭の代用にする位は凡中の凡なるものにて甚しい奴になると天井を塗るに牛糞を以てする竹籠の組目を塞ぐに牛糞を用ゐる其他漆食に代用したり石垣の代用にしたりするまで牛の糞でなければ夜も日も明けぬ有様たさうなり

▲米國の河底の大隧道 合衆國デトロイト河の河底に造られた汽車の大隧道は可なり珍らしい即ち日本鋼鉄の管が水面以下四十二呎の河底に布設されたもので各管十呎半の直徑を有す而して管を据へ付る爲めに成四十八呎の深を穿ち鋼鉄コンクリートで底を固めたるものである

▲五百餘歳の大龜 七月三日午前五時頃神奈川縣大田河原の漁夫吉濱善八郎が同所濱濱海岸に漁に出たるに草叢の中に大龜が横はり凄しき鼻息をなし居るより大に驚き三十余人の漁夫を集め強よ包みて荷車にて大師門前へ運び來りしが長さ五尺巾四尺ばかりの大龜にて背中に古き突傷あり多分産卵の爲め上りしものなるべく齡は五百余年を経たるへしとの事にて同所パノラマ館取締中山五郎吉が買取り養ひ居れり

營業科目
 乾物、青物、海産物、干魚
 雜穀、漬物、罐詰、食料品
 宇都宮市大町三十五番地
 高號 八百竹

三 麥倉商店
 電話 三四九番
 振替口座 一三三六五番
 宇都宮市清住町六十六番地

臨時荷受所
 電話架設中

大谷石材販賣
 宇都宮市川向町停車場前
 大谷石商會

本問屋坂本仲
 光力電燈より光強し
 アセチリン瓦斯
 石油ニ優
 ル事百倍
 并光料カーバイト
 危険ノ虞
 其他機具一式
 毫モナシ
 御注文ニ應ジ取付其他点燈迄一切請負可申候御
 一報次第店員出張萬事御協議可申候

博覽會進會共進會於褒狀受領
 大評高
 日常ノ食料ト進
 物用ニハ便利ニ
 テ最モ廉價ナリ



小杉製麵合名會社
 製造元
 宇都宮市宮都町
 品質純良ニシテ
 風味ノ美ナルハ
 弊社ノ特長ナリ

本 店 宇都宮市宿郷町三番地 電話二〇七番

支店 東京府北平住中組五八五番地 電話下谷一八八三番

宇都宮市川向町

下野製紙株式會社

登録商標

拾參金本

諸建築用材供給請負
 諸木材戸障子廉價販賣
 諸建築工事請負業
 宇都宮市今小路町四番地
 浪花清吉
 電話三二一

肥料 麻 苧
 藍 眞 繩
 宇都宮市本郷町廿八番地
 商號久喜屋

福田恒吉
 電話 三〇六番
 電略(シキヤ)又(ハキ)

物品の正良と代價の低廉
 と迅速應求等は弊店の特
 色なり

古泉徳次郎
 全製材部
 全精米製粉部

製材部擴張
 在來水力を應用し製材成し來りたる處今般
 汽罐を應用し在來より拾倍するの製材仕候
 問何卒奮に倍し御用命之程願上候

貨物、保管、荷爲取組
 委託販賣、貨物貸附金

宇都宮市川向町

下野倉庫株式會社

電話 一四八番

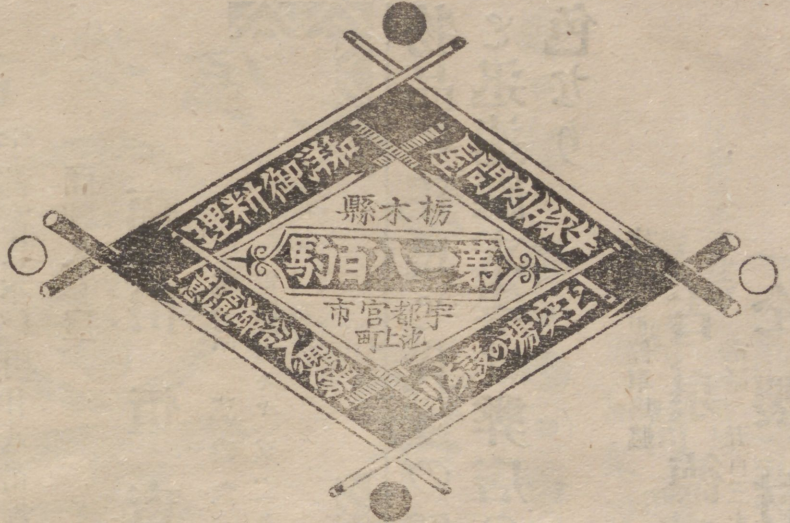
活版印刷所
 三共社
 宇都宮市一條町(警察前角)
 (電話 三六五番)

關澤商店陳列館

宇都宮市の中央二荒山神社の坂下ゆへ
 土産物御求は至極御便利であり升
 ▲獨立の勸工場にて市中無類第一の廉
 價正札附に致してあり升
 ▲流行品は他店に魁くるは申す迄もな
 く花客様にて御承
 知の筈であり升
 ▲品が善く
 て直が安
 く有る品は
 取揃てあ
 ります

宇都宮市宮都町
 神明工場
 下場
 關澤高品陳列館
 主館 平澤 治
 電話 略(ケ七)

牛肉の原料は有名なる神
戸米澤豚肉は海外より特
種の者を選び品質精良價
格低廉衛生経済富強兵
に缺る日常食品の親玉



番六百七 番二百二 話電

和洋御料理及天麩羅
は元濱方と特約日々新鮮
のものを選み直輸入風味
と衛生を重んじ御手輕
迅速は最も第一の特色

●海陸産肥料各種
●入山石炭各驛一手販賣
●好間石炭各驛一手販賣
●無煙炭各種大販賣
●大和火災保險株式會社代理店

宇都宮市石町 針屋
村上濱吉 電話三三番

安田銀行宇都宮支店

一、定期預金 百圓以上 日歩金一錢一厘
二、活期預金 六ヶ月以上 年六分五厘
三、送金 無手数料 全金壹錢四厘

營業目
藥品賣藥醫療器械
理化學器械
寫真器械附屬一式
コンデンスマイルク特約店

宇都宮市馬場町 木村作次郎 電話一七番
日光中鉢石町 木村支店 電話百一十一番

菊の友は源料を精
撰し學理を應用し
最も斬新なる醸造



方法にして芳香佳
味且つ廉價なり江
湖の諸君奮て御試
用あらん事を乞ふ

諸建築木材供給受負
諸木材廉價販賣
戸障子
諸建築工事受負業

宇都宮市日野町 中村賀屋木材店
篠崎安平 電話一三八番

業務擴張ノ爲メ從來ノ建具類賣場狹隘ヲ感シ着町通ニ移轉仕候條
陸續御用命奉願候

和紙ハ土佐、駿河、石見、美作等ノ産紙ハ悉ク全地直輸入ニ付中地タル東京若クハ大坂ノ手ヲカラ
ス故ニ兩都ノ相場ニ相勉メ可申候。洋紙モ舶來紙ヲ始メ内地各製造會社ノ撰定ニ係ルモノ一切取揃有
之候ニ付和洋共出精販賣可仕候御用命奉願候

和紙卸商 宇都宮市千手町 相場直三郎
洋紙卸商 宇都宮市千手町 相場直三郎

寶積寺銀行宇都宮支店

儲蓄附當座貸越手形割引荷替送金代金取立諸會社配當金代理拂等精々勉強取扱致候
全國權要各地ニ爲替取組アリ送金總テ無手数料

宇都宮市大工町五番地

定期預金 日歩一分
活期預金 日歩一分
通知預金 日歩一分
金庫 日歩一分



株式會社 下野銀行

全 新 石 町 支 店
(電話 三三〇〇番)

全 日 光 支 店
(電話 六〇番)

全 眞 岡 支 店

●諸貸附、割引、爲替、荷爲替、代金取立、
總テ精々御取扱可申候也

定期預金 六ヶ月以上半年六分
別段當座預金 百圓ニ付壹錢貳厘
當座預金 百圓ニ付日歩壹錢
貯蓄預金 年 六 分



株式會社 宇都宮銀行

全 材 木 町 支 店
(電話 四五〇番)

全 足 尾 支 店
(電話 八番)

全 足 尾 出 張 所

●諸貸附、割引、爲替、荷爲替、代金取立、
總テ精々御取扱可申候也

特約大賣目

內外各種肥料
東京人造肥料株式會社製品
大阪硫曹株式會社製品
日本人造肥料製造所製品
攝津製油株式會社製品
菜種油粕及魚印過燐酸完全肥料
鹿印牛印各種完全配合肥料



宇都宮市木郷町
上野松次郎商店

電話(ウ)又ハ(ウ)番
電略(ウ)又ハ(ウ)番

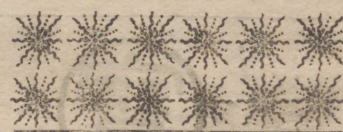
●大阪硫曹株式會社製品特約販賣
●關東酸曹株式會社製品

●各種取揃へ有之候ニ付御用命奉願上候
●見本ハ御一報次第ニ早速御送可申上候

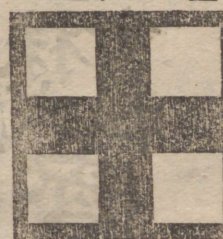
內外各種肥料 天 手塚豐吉

宇都宮市上河原町

電話(ニ)三(一)番
電略(テ)カ(又)ハ(テ)



標商錄登



明保野 釀造元新部幸吉

明保野は學理と實驗とに依て釀造したる酒質醇良滋養豐富香味絶佳なる無比の一品にして夙に好酒諸賢の好評を博し販路日に
月に擴張の盛況に在るは深く愛顧諸君に感謝する所なり
將來益々酒質の改良に努むへし希くは倍舊の御引立あらんことを敬白

町瀬築市宮都宇

